

告知板

notice

board

告知板

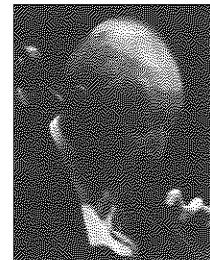
ス・ジュネーヴでの「日本・スイス国交樹立150周年記念特別コンサート」を、現地主催者の事情により中止されることになったと発表した。中止の理由は資金難によるもの。

人事

・公益財団法人九州交響楽団
新専務理事に田邊悌二氏が就任。

計報

・青木十良（あおき じゅうろう、チェリスト）さん
9月8日、肺炎のため死去。享年99歳。



1915年生まれ、愛知県出身。
15歳の頃、ユリウス・クレンゲル（ドイツのチェリスト）の弟子、アーノルド・フィッシャーからチェロの手ほどきを受けた。1945年2月、NHKに入りマルティヌー、プロコフィエフなど数多くのチェロ作品を初演。戦後は近衛管弦楽団の首席奏者で結成されたシャタフォンハーゲン弦楽四重奏団に在籍、ヒンデミット、ラヴェル、ブリテンなどを初演。85歳からバッハの無伴奏チェロ・ソナタを第6番、第5番、第4番を順次録音、第4番は93歳で録音している。全曲録音を目指していたが、志半ばで病に倒れた。死の直前まで桐朋学園などでチェロと室内楽を指導、多くの音楽家を育てた。2006年第16回新日鉄音楽賞特別賞、2009年ミュージック・パンクラブ賞特別賞を受賞。

読者プレゼント

・「マリア・カラス伝説のオペラ座のライブ」
特別上映会（3組6名）

世紀のプリマドンナ、マリア・カラスが絶頂期にパリ・デビューした1985年のパリ・オペラ座における伝説的なガラ・コンサートの全てと、唯一残っている貴重なオペラ上演映像「トスカ」第2幕がスク

月1日(金)、第1次予選：2015年10月12日(月)、13日(火)、第2次予選：2015年10月14日(水)、15日(木)、本選：2015年10月18日(日)

■会場＝東京オペラシティコンサートホール（予選・本選とも）

■演奏＝第1次予選：日本フィルハーモニー交響楽団、第2次予選・本選：新日本フィルハーモニー交響楽団

■賞金＝第1位：200万円、第2位：100万円、第3位：50万円（他、特別賞・齋藤秀雄賞、奨励賞、副賞・アサヒビール賞）

■応募方法・応募資格＝東京音楽コンクール（指揮）公式サイト（URL＝<http://www.conductingtokyo.org>）を参照のこと。

申込み・問合せは、東京国際音楽コンクール（指揮）事務局（〒160-8588東京都新宿区信濃町8、一般財団法人 民主音楽協会（民音文化センター）内、☎03-5362-3460、FAX03-5362-3411

平成28年度より「ロームシアター京都」で高校生のためのオペラ鑑賞教室。
関西公演開催

（公財）ローム ミュージック ファンデーション助成、ローム（株）協賛で実施されてきた新国立劇場の高校生のためのオペラ鑑賞教室・関西公演は、これまで開催されてきた「あましんアルカイックホール」から平成28年度より2016年1月にオープンする「ロームシアター京都」に会場を移して開催される。最初の公演は広上淳一指揮、アンドレアス・ホモキ演出、京都市交響楽団演奏のモーツアルト「フィガロの結婚」。なお、今年度の團伊玖磨「夕鶴」（11／5・14時、6・14時）、更に平成27年度公演のプッチーニ「蝶々夫人」は、これまで同様「あましんアルカイックホール」で実施される。

都響、スイス公演を中止！！

東京都交響楽団は10月13日に予定していたスイ



井上道義（©加納典明）

期演奏会（フェスティバルホール）

■11月3日、東京交響楽団佐倉公演（佐倉市民音楽ホール）

■11月13日、大阪フィルハーモニー交響楽団マチネ・シンフォニー（ザ・シンフォニーホール）

■11月23日、オーケストラ・アンサンブル金沢ファンタスティック・クラシカルコンサート（石川県立音楽堂コンサートホール）

■11月29日、新日本フィルハーモニー交響楽団埼玉会館公演（埼玉会館大ホール）

静岡交響楽団のミュージック・アドバイザーに篠崎靖男氏



篠崎靖男（©Benjamin Ealovega）

特定非営利活動法人・静岡交響楽団（1988年創立）のミュージック・アドバイザーに、篠崎靖男氏が就任した。明年9月からは常任指揮者に就任する予定。「実力に裏付けられた、地域に根差したオーケストラにしたい。プログラム改革を図り名曲を中心にプログラミング

し、又、新進アーティストや、地元の実力派アーティストを積極的に紹介したい。」と抱負を述べている。

2015年第17回東京国際音楽コンクール（指揮）募集要項決まる

1966年に「民音コンクール」を前身として創設され、1988年に現在の名前に改称した「東京国際音楽コンクール（指揮）」は、これまで有能な指揮者の発見・育成に努めてきた。この程2015年開催される第18回の募集要項が発表された。主な実施要項は次の通り。

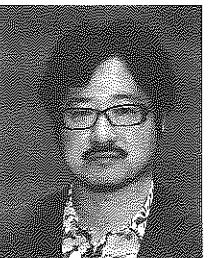
■日程＝申込み受付期間：2015年1月30日（金）～5

第24回「芥川作曲賞」

故・芥川也寸志氏の功績を記念してサントリー音楽財団（現・公益財団法人 サントリー芸術財団）が創設した「芥川作曲賞」の第24回は、去る8月31日の公開選考の結果、次の通り決定した。（本文に関連記事あり）

■第24回芥川作曲賞＝鈴木純明（1970年、東京生まれ、東京藝術大学大学院修了、現在東京藝術大学准教授）、「ラ・ロマネスカⅡ—ペトルッチの遍歴～管楽器のための」

賞金は50万円、サントリー芸術財団より交響管弦楽曲の新作が委嘱され、完成後に同財団主催のコンサートで初演される。（委嘱料100万円）



鈴木純明（©サントリー芸術財団）

第1回アリオン桐朋音楽賞

旧アリオン音楽財団の文化活動の意志を継ぎ、新たに「学校法人桐朋学園アリオン江戸音楽振興基金」を立ち上げた桐朋学園では、引き続き「アリオン桐朋音楽賞」と「柴田南雄音楽評論賞」を開催する。この程、第1回の受賞者が次の通り決定した。

■第1回アリオン桐朋音楽賞（弦楽器部門）＝佐藤晴真（チェロ、東京藝術大学音楽学部附属高等学校2年、第67回全日本学生音楽コンクール第1位）

■第1回柴田南雄音楽評論賞＝本賞・奨励賞とも該当者なし。

指揮者、井上道義氏、演奏活動復帰

「咽頭がん」治療のため、去る4月より演奏活動を休止していた指揮者の井上道義氏が、順調な治療を経て、本号が発行される前の10月11日、NHK交響楽団鎌倉公演「いざ、鎌倉への道Vol・4」で指揮活動を再開する。その後の指揮日程は次の通り。

■10月23、24日、大阪フィルハーモニー交響楽団定